

KOBAKEN MUSIC FESTIVAL 2020

マエストロ小林研一郎80th祝祭演奏会 VOL.2

小林研一郎80歳(傘寿)記念 & チャイコフスキー生誕180周年記念

チャイコフスキー交響曲 全曲チクルス



Tchaikovsky 180th
Kobayashi 80th

炎のチャイコフスキー渾身の全曲！
80歳巨匠コバケンの神髄！コロナに打ち勝て！

小林研一郎

日本フィルハーモニー交響楽団

上原彩子 [7/13(火) Dプロ出演]

神尾真由子 [8/30(月) GALAプロ出演]

A 交響曲第1番 『冬の日の幻想』

交響曲第4番

B 交響曲第2番 『小ロシア』

交響曲第5番

C 交響曲第3番 『ポーランド』

交響曲第6番 『悲愴』

D ピアノ協奏曲第1番

マンフレッド交響曲

GALA オペラ『エフゲニー・オネーギン』から『ポロネーズ』

弦楽セレナーデ

ヴァイオリン協奏曲

序曲「1812」

2021年

4月7日(水) 19:00開演 (18:00開場) **A**

4月13日(火) 19:00開演 (18:00開場) **B**

4月27日(火) 19:00開演 (18:00開場) **C**

7月13日(火) 19:00開演 (18:00開場) **D**

8月30日(月) 19:00開演 (18:00開場) **GALA**

密を避けるために各日60分前開場とします。

サントリーホール 大ホール

<http://suntory.jp/HALL/>

セット券：5公演セット券(A,B,C,D,GALAプロ) S券:35,000円 A券:30,000円 B券:25,000円 C券:20,000円

※全公演同じ席番にてご鑑賞。 ※セット券は、チケットぴあ、サントリーホールチケットセンターでのお取り扱いとなります。 ※PremiumSS券:50,000円(祝祭パーティ券付)は、パーティ中止で取りやめです。

1回券(A/B/C/Dプロ) S券:10,000円 A券:8,500円 B券:7,000円 C券:5,000円

※チケット料金は消費税込です。

GALAコンサート券 S券:12,000円 A券:10,000円 B券:8,000円 C券:6,000円

※未就学児童の入場不可

※全席指定席

2020年9月19日(土) 再発売

既にお買い求めの2020年のチケットをお持ちの方は、そのチケットで延期した各日の入場が出来ます。

●2020年4月7日(火)19:00開演(Aプロ) ⇒ 2021年4月7日(水)19:00開演

●2020年4月9日(木)19:00開演(Bプロ) ⇒ 2021年4月13日(火)19:00開演

●2020年4月10日(金)19:00開演(Cプロ) ⇒ 2021年4月27日(火)19:00開演

●2020年4月11日(土)17:00開演(Dプロ) ⇒ 2021年7月13日(火)19:00開演

●2020年4月12日(日)17:00開演(GALA) ⇒ 2021年8月30日(月)19:00開演

取扱場所：

・チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:164-721)

Web <http://w.pia.jp/a/kobaken80thmusicfes/>

・サントリーホールチケットセンター TEL:0570-55-0017 (10:00~16:00)

・日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911 (平日11:00~16:00)

・ジャパン・アーツぴあ TEL:0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

・ローソン <https://l-tike.com/> (Lコード:32478)

・イープラス eplus.jp/

感染症対策のお願い

- ・手指の消毒
- ・37.5度以上の熱のある方はご遠慮ください
- ・マスク着用願います
- ・大声でのおしゃべりもご遠慮ください
- ・ソーシャル・ディスタンスを取るよう願います

◆主催：マエストロ小林研一郎80th祝祭演奏会実行委員会 ◆特別協賛：株式会社オービック ◆協賛：株式会社千代田テクノ/株式会社重松製作所/富士テレコム株式会社/相互整美株式会社

◆協力：ジャパン・アーツ/日本フィルハーモニー交響楽団/サントリーホール ◆問合せ：マエストロ小林研一郎80th祝祭演奏会実行委員会事務局 TEL:03-6721-1792 <https://kobaken80thmusicfes.com/>

チャイコフスキー交響曲全曲 チクルス

コバケンと言う熱狂！

“炎の指揮者”と呼ばれる小林研一郎氏は、その躍動的な指揮振りと抒情的な感性を刺激する音楽性と相まって、アジア&ヨーロッパの数多くの観客に支持されて来ました。

そのマエストロの得意とするチャイコフスキーの交響曲全曲を日本人で初めてチクルスの連続公演で日本の皆様にお届けします。

小林研一郎 (指揮)

Ken-ichiro Kobayashi (Conductor)

東京藝術大学音楽学部作曲科および指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞受賞。これまでに世界有数の音楽祭に出演するほか、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、アーネム・フィルハーモニー管弦楽団などの日本公演の舵をとり、日本フィルハーモニー交響楽団の海外公演を成功へと導いた。文化を通じた長年にわたる国際交流や社会貢献により、2011年に文化庁長官表彰、2013年には旭日中綬章を授与、また、ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章、ハンガリー文化大使の称号を授与された。

作曲家としても数多くの作品を書き、1999年には日本・オランダ交流400年記念の委嘱作品、管弦楽曲『パッサカリア』を作曲、ネーデルランド・フィルで初演されると、聴衆から熱狂的な喝采を以て迎えられた。同作品はそれ以降も様々な機会に再演されている。

2005年からは社会貢献を目的とした「コバケンとその仲間たちオーケストラ」で活動趣旨

に賛同するプロ、アマチュア、学生などのボランティアメンバーと共に全国でチャリティ公演も行っている。音楽に対する真摯な姿勢と情熱的な指揮ぶりは「炎のコバケン」の愛称で親しまれ、国内外オーケストラへの客演も多く、名実ともに日本を代表する指揮者である。

CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』（騎虎書房）などがある。

現在、日本フィルハーモニー交響楽団桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、読売日本交響楽団特別客演指揮者、群馬交響楽団ミュージック・アドバイザー、九州交響楽団名誉客演指揮者、東京藝術大学、及びリスト音楽院名誉教授、東京文化会館音楽監督、長野県芸術監督団音楽監督などを務める。

オフィシャルHP <http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>



上原彩子 (ピアノ)

Ayako Uehara (Piano)

第12回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第一位を獲得。第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。

これまでにヤノフスキ、ノセダ、ルイジ、ラザレフ、プロピンス、ペトレンコ、小澤征爾、小林研一郎、飯森範親、各氏等の指揮のもと、国内外のオーケストラとの共演も多い。2004年12月にはデュトワ指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。2006年1月10日には「日本におけるロシア文化フェスティバル2006」オープニング・ガラコンサートでゲルギエフ指揮マリンスキー管弦楽団と共演、また、2008年9-10月にはクリスチャン・ヤルヴィ指揮ウィントーン・キュンストラ管弦楽団とのオーストリア及び日本ツアーを行なった。また、2017年3月には、ベルリン及び日本国内4都市において、エリアフ・インバル指揮ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団と共演、高い評価を受けた。CDはEMIクラシックスから3枚がワールドワイドで発売された他、2014年にはキングレコードに移籍し、「上原彩子のくるみ割り人形」「ラフマニノフ 13の前奏曲」がリリースされている。

東京藝術大学音楽学部 早期教育リサーチセンター准教授。

オフィシャルHP <https://www.japanarts.co.jp/artist/>

AyakoUEHARA



神尾真由子 (ヴァイオリン)

Mayuko Kamio (Violin)

4歳よりヴァイオリンをはじめる。2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。ニューヨーク・タイムズ紙でも「聴く者を魅了する若手演奏家」「輝くばかりの才能」と絶賛される。国内の主要オーケストラはもとより、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団、ロシア・ナショナル・フィルハーモニー交響楽団、BBC交響楽団などと共演。近年では、ズービン・メータ指揮ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団と南米ツアー、ルドヴィク・モルロー指揮イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団とイスラエルツアーを行った。サン・モリッツ、コルマル、ヴェルビエなどの著名フェスティバル、ニューヨーク、ワシントン、サンクトペテルブルグ、モスクワ、フランクフルト、ミラノなどでリサイタルを行っている。これまで里屋智佳子、小栗まち絵、工藤千博、原田幸一郎、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、ザハール・ブロンなどの各氏に師事。楽器は宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1731年製作「Rubinoff」を使用している。大阪府知事賞、京都府知事賞、第13回出光音楽賞、文化庁長官表彰、ホテルオーケラ音楽賞はじめ数々の賞を受賞。



日本フィルハーモニー交響楽団 (管弦楽)

Japan Philharmonic Orchestra

1956年6月創立、楽団創設の中心となった渡邊暁雄が初代常任指揮者を務める。60年を超える歴史と伝統を守りつつ、“音楽を通して文化を発信”という信条に基づき、更なる発展を目指し質の高い音楽を届ける「オーケストラ・コンサート」、音楽との出会いを広げる「エデュケーション・プログラム」、音楽の力で様々なコミュニティに貢献する「リージョナル・アクティビティ(地域活動)」という三つの柱で活動を行っている。

現在、首席指揮者ピエタリ・インキネン、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、桂冠名誉指揮者小林研一郎、正指揮者山田和樹、という充実した指揮者陣を中心に演奏会を行っている。

2011年4月よりボランティア活動「被災地に音楽を」を開始。2019年9月末までに279公演を数え、現在も継続している。40年を超えて続く親子コンサート(夏休みコンサート)、九州全県をめぐる九州公演など、「人に寄り添う」「温かさ」の土壌を大切にしながら、あらゆる人々へ、世代へ、地域へ、音楽の持つ様々な力を社会に活かしていくことを目指しています。

毎週水曜日22時54分~23時 BS朝日『Welcome クラシックス』出演

オフィシャルHP <https://www.japanphil.or.jp>

新型コロナ・ウイルス感染対策とお願い

当実行委員会では、新型コロナ・ウイルス感染症について、政府の基本方針等の発表を注視しながら、最大限の感染予防の為に対策を実施した上で、小林研一郎傘寿記念&チャイコフスキー180周年記念公演を開催いたします。

お客様に置かれましては、ご自身の感染予防に留意して頂き、右記のご協力を賜りますようお願い致します。

【お客様へのお願い】

- ・37.5度以上の発熱がある方、または発熱が続いているの方のご来場はご遠慮ください。
- ・こまめな手洗い・手指消毒のご協力をお願い致します。
- ・ホール内はマスク着用をお願い致します。
- ・ホール内ではソーシャル・ディスタンスをお取りください。
- ・ホール内でのおしゃべりはお控えください。
- ・ブラボー！などの大声での声援はお控えください。
- ・サントリーホールでの感染症対策は万全ですので安心してご鑑賞ください。